



イマジン
ロータリー

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報 なんと



NO. 2574

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影

写真同好会

山田清志会員



「今シーズンもおつかれさん！」

第2635回例会 令和4年11月1日(火)曇り15℃

- ◆点 鐘 12:30 古瀬喜八郎会長
- ◆司 会 谷村修基SAA
- ◆国 歌 「君が代」ソング「四つのテスト」
- ◆ゲスト 米山奨学生 賈子卿様
米山カウンセラー 岸田毅様(氷見中央RC)
- ◆会長の時間 古瀬喜八郎会長



岸田毅カウンセラー

今日は、米山奨学生の賈さんが卓話に来て下さいました。お世話の岸田カウンセラー様有難うございます。よろしくお願いします。さて、公益財団法人ロータリー日本財団は、ロータリーの奉仕の理念に基づき、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを目的としています。

国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長は、9月24日に開催されたグローバルシチズン・フェスティバルのメインステージに登場し、ポリオ根絶に対するロータリーの取り組みを紹介するとともに、根絶に向けてさらに1億5,000万米ドルを投入することを発表しました。

今日の心がけ ◆米一粒への感謝を深めましょう

米の収穫期を迎えました。米は、春の種播きから始まり、田植え、稲刈り、脱穀、精米、炊飯という過程を経て食卓に並べられます。

日本の稲作の歴史は古く、縄文時代後期まで遡ります、その長い歴史の中で、灌漑用水や農業技術などが発達し、それぞれの米の特色を活かした品種改良が加えられ、今では五百種ほどが品種登録されているのです。

日本では米は食物としてだけでなく、経済的にも大きな役割を果たしてきました。江戸時代には「検地」と呼ばれる農地の面積や収穫量を調査しました。そして、米の生産量を「石」という単位で表し、年貢として徴収するなど通貨のような役割で経済の中心的な使われ方をしてきたのです。

稲作は天候に左右されます。1993年には冷夏による不作で米不足となりました。「平成の米騒動」と呼ばれ、社会を揺るがす事態にもなりました。お茶碗一杯の米は三千粒以上といわれています。その一粒一粒に日本を支えてきた歴史と多くの労力が刻まれていることに感謝して頂きたいものです。

◆第5回理事会・幹事報告 石崎和三幹事

①12/7(水)55周年記念事業として南砺福野高校「東雲ホール」にて「米山奨学生交流会」を行います。例会場にて例会後、マイカーで会場へ移動してください。

- ②12/20(火)のクリスマス家族会はTONAMI 翔凜館にて行います。送迎バスにて。会員7000円、家族・小学生以上3000円、幼児1000円。
- ③R財団寄付180ドル、米山特別寄付金を徴収します。11/17予定。
- ④氷見中央RCより例会変更の案内。11/4(金)、11/25夜間例会に。
- ⑤ポリオ根絶活動映像。https://www.rid2670.jp/ で視聴可。
- ⑥地区補助金 各クラブ申請一覧。南砺299,200円。
- ⑦22-23地区大会アンケート依頼。

◆委員会報告

- R情報・雑誌員会 川合声一委員長
 - ・「友」11月号の読みどころ…。RI会長メッセージ。
 - 19P 国際大会への誘い。30P 「友」70年の歩み。1970～80。縦2P 「人との出会い～」 縦9P 「この人訪ねて」 以上紹介。
- Local CANCER DAY2022 TOYAMA 11/13 オンライン開催
- アンケートに協力ください。あと40名以上！（川合声一会員呼び掛け）

★ニコニコボックス 11/1 谷村賢治委員長

- 岸田様 本日、米山奨学生と同行しました。よろしくお願ひします。
- 古瀬君 米山カウンセラー岸田毅様ようこそ。奨学生の賈子卿様、卓話宜しくお願いします。
- 尾山君 米山奨学生賈子卿さん、卓話よろしくお願ひ致します。米山カウンセラー岸田毅様、ご苦労様です。
- 石崎和君 米山カウンセラー岸田毅様、ありがとうございます。賈さん、南砺へようこそ。
- 荒井君 米山奨学生賈子卿君、米山カウンセラー岸田毅様ようこそいらっしゃいました。
- 川合君 棟方志功サミットin倉敷へ行ってきました。倉敷の美観地区には多くの観光客で賑わっていました。
- 紳君 今日11月1日は南砺市の誕生日です。18歳になりました。今年も残り2ヶ月、気ぜわしい時期になりました。米山奨学生賈さん、カウンセラー岸田さんようこそ。
- 森雄君 大西さん、素敵などんぼの竹細工、ありがとうございます。芸術の秋ですね！
- 北島君 米山奨学生賈様、米山カウンセラー岸田様をお迎えして。
- 片山浩君 米山カウンセラー岸田様、奨学生の賈子卿様ようこそお越しくださいました。
- 高野君 米山奨学生賈子卿様、ようこそ。
- 木村君 干柿作業が始まり、年内は忙しい日々を送る事になります。頑張ります！
- 本田君 米山カウンセラー岸田毅様ようこそ、奨学生の賈子卿様、今日よろしくお願ひします。
- 谷村賢君 すいません。今日は歯が痛くていつも以上に上手く読めません。
- 中田裕君 遅刻失礼しました。
- 船藤君 本日早退します。

本日のプログラム 11月8日(火) 第2636回例会 R財団セミナー

担当 谷口R財団委員長

◆出席報告 木村伊徳副委員長

会員数	11月1日出席率	10月18日(修正)
45 (免除2)	69.76% (出30)	74.41% (出32 内メーク1)

メーキャップ: 本田敏君

次回の予定 11月15日(火) 第2637回例会 卓話

担当 水口秀治会員

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

卓話「自己紹介・留学しての成長」 富山国際大学 現代社会学部 賈子卿様

■ゲスト紹介 尾山裕和当クラブ米山奨学会委員長「賈さんは、今日富山から鉄道で城端線を利用して、福光へ来られました。駅で待つ間、カウンセラーの岸田さんとはいろいろお話をしましたが、賈さんは大変面白い方で、積極的な人と感じました。3年前、エジプト出身のカレドさんのカウンセラーをして、またその際奨学生の方々と近くで感じた経験を懐かしく思い出しました。

■カウンセラー 岸田 毅様(氷見中央RC)「当初担当の方がお亡くなりになったので、急遽副委員長の私がカウンセラー担当となりました。入会1年余りで、経歴も浅く、ロータリーのこともよくわかりませんがよろしくご指導ください。賈さんは、中国河南省出身で富山国際大学で観光について学んでいます。今度、10/5オープンした氷見芸術文化会館を利用して楽しい行事します。ご来訪う！」



ゲスト卓話

賈子卿さん。『ネズミ年生まれで「卿」は中国の皇帝の補佐をする人のことで気に入っています。2019年に交換留学生で来日して帰る時期中国でコロナがひろまり、日本で待機していましたが、このままだと時間が無駄になると思い、2021年富山国際大学に入りました。趣味は音楽鑑賞。写真。家族は3人。出身は河南省・鄭州市です。河南省で有名な人では孔子がいます。』

私の故郷編——私が育った場所（鄭州市）

名前：賈子卿 (カ シキョウ)
 出身地：中国 河南省 鄭州市
 留学経験：2019年交換留学生として富山に来ました。2021年に2+2のプログラムを通して富山国際大学に入学しました。2023年4月に富山大学の大学院に進学します。
 専攻：富山国際大学で観光専攻、富山大学で国際関係論等を研究する予定です。
 家族：三人家族ですが、母の兄弟が多いため、いとこがたくさんいます。皆と仲良いです。
 趣味：音楽を聴くこと。日常の美しい景色を撮ること。



像教行子孔師先



河南省の地図(鉄道の交差点は鄭州市です)



私の故郷編——河南省

歴史上中原として知られる河南省は、中国文明の重要な発祥地の1つであり、中国の歴史の中心的地域の1つです。有名な人物：先秦時代、中原では道教、儒教、墨教、律法、名学派、雑学派などの学派が生まれ、発展した。その中で代表人物は儒教の孔子です。河南省の歴史が長いので、洛陽(13王朝の古都)、開封(7王朝の古都)、安(7王朝の古都)、鄭州(5王朝の古都)は全て、数千年に亘って有名な古都です。



私の撮った写真

私は、壮観な景色より、私達の身近の美しい景色を見つけ、撮ることが好きです。



河南省紹介動画より

水調歌頭 蘇軾

明月幾時有	明月幾時よりか有る
把酒問青天	酒を把って青天に問ふ
不知天上宮闈	知らず天上の宮闈
今夕是何年	今夕は何れの年ぞ
我欲乘風歸去	我風に乘って歸り去らんと欲す
又恐瓊樓玉宇	又恐る瓊樓の玉宇
高處不勝寒	高き處寒さに勝べざらんことを
起舞弄清影	起舞して清影を弄ぶ
何似在人間	何ぞ似たる人間に在るに

轉朱閣

低綺戸	綺戸に低(た)れ
照無眠	無眠を照らす
不應有恨	應に恨み有るべからざるに
何事長向別時	何事ぞ長へに別時に向って圓なる

人有悲歡離合

此事古難全	月有陰晴圓缺	但願人長久	千里共嬋娟
-------	--------	-------	-------

人には悲しみと喜び、出会いと別れがあり、月には晴れと曇り、満ち欠けがある、古き世から完全とは難しいもの。ただお互いが長く久しきこと、今宵君も同じ月を見ていることを願うばかりだ。



蘇軾(そしよく) 中国北宋の政治家、文豪、書家、画家



少林寺



朝ごはんふーらーたん



私の成長編

ロータリーとの出会い



■賈子卿さんは2019年に交換留学生として来日され、現在は富山国際大学 現代社会学部の4年生。来日前に一年半、日本語を勉強されたとのことですので日本語歴は約5年ですが、既に日本語はペラペラ！若いって素晴らしいなとつくづく感じさせられました。来年4月には富山大学の大学院に進学予定。好きな女優は石原さとみさんとのことです。そんな彼女に例会終了後、突撃インタビューをさせていただきます！

■賈さん：将来は外国人と関わる仕事がしたいと思っています。いろいろな国の人と接して、自分にできることで何かしらの貢献をしたいと思っています。

日本については、とても礼儀正しい印象があります。中国人同士の距離感はとても近いですが、日本人は近くないと感じました。最初はそれに馴染めなかったですが、今は慣れてきて、逆に良さを感じています。日本で生活して4年になり、自分の自立する力が足りないのかなと思うこともありますが、自分の空間を作ることで自分が何をしたいか、どんな人間になりたいかを考える時間を持つことができるようになったので、日本に来て良かったと感じています。

(今回の会報担当：森 雄一)